

報道関係者各位

SBIプリズム少額短期保険株式会社

**【ペット調査 2022】ペットの健康管理に関する調査を実施  
～半年に1回以上動物病院に通っている方が約9割～**

ペット保険会社の SBI プリズム少額短期保険株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：遠藤 匡、以下「当社」）は、日本最大級のペットイベント「インターペット【interpets】2022～人とペットの豊かな暮らしフェア～」来場者さまに「ペットの健康管理について」に関するアンケート調査を実施し、ペット飼育者 160 名より回答をいただきました。

概要は以下のとおりです。

---

■ 調査結果のサマリー

- 1、ペット飼育者の9割が自分のペットは『健康』であると回答。
  - 2、「健康診断」や「食欲」でペットが健康であるかをチェックしている。
  - 3、99%以上の飼育者がペットの健康について考え行動している。
  - 4、ペットの健康管理で一番の不安は「ペットの治療費用」。
  - 5、ペット飼育者の89%が半年に1回以上動物病院に通っている。
  - 6、動物病院は自宅からの通いやすさで選ぶ。
- 

■ 調査概要

調査タイトル	ペットの健康管理について
調査方法	WEB アンケート
調査期間	2022年4月1日～4月3日
調査対象	「インターペット【interpets】2022～人とペットの豊かな暮らしフェア～」来場者
有効回答数	160名

■ 本件に関するお問い合わせ先

SBI プリズム少額短期保険株式会社 経営企画部

Phone: 03-5840-6221

e-mail: [keieikikaku@sbiprism.co.jp](mailto:keieikikaku@sbiprism.co.jp)

■ SBI プリズム少額短期保険株式会社の会社概要

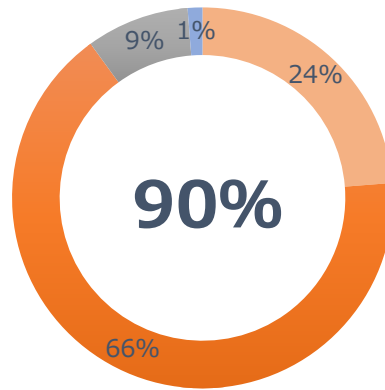
商号	SBI プリズム少額短期保険株式会社
所在地	仙台本社 宮城県仙台市青葉区一番町 2 丁目 1-1 仙台銀行ビル 7 階 東京本社 東京都文京区本郷 1 丁目 19 番 6 号 太平ビル本館 2 階
設立	2002 年 11 月 22 日
事業内容	少額短期保険業
URL	<a href="https://www.sbiprism.co.jp/">https://www.sbiprism.co.jp/</a>

---

## ■ 調査結果 詳細

### 1、ペット飼育者の9割が自分のペットは『健康』であると回答。

Q あなたのペットは健康ですか？

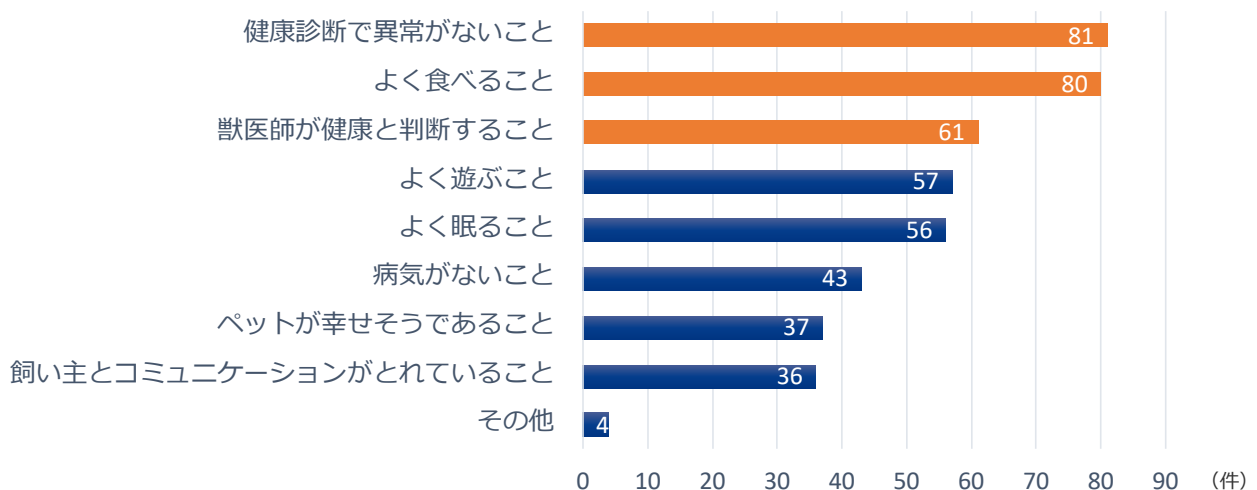


■ 非常に健康だと思う ■ 健康な方だと思う ■ あまり健康ではない ■ 健康ではない

「あなたのペットは健康ですか？」の質問に「非常に健康だと思う」(24%)、「健康な方だと思う」(66%)と、自身のペットが健康だと思う方が全体の90%を占めました。対して、「あまり健康ではない」(9%)、「健康ではない」(1%)と、自身のペットが健康ではないと考える方は全体のたった10%の結果となりました。今回のアンケートでは、ペットを飼育している方の多くの方が自身のペットが健康だと考えていることがわかりました。

### 2、「健康診断」や「食欲」でペットが健康であるかをチェックしている。

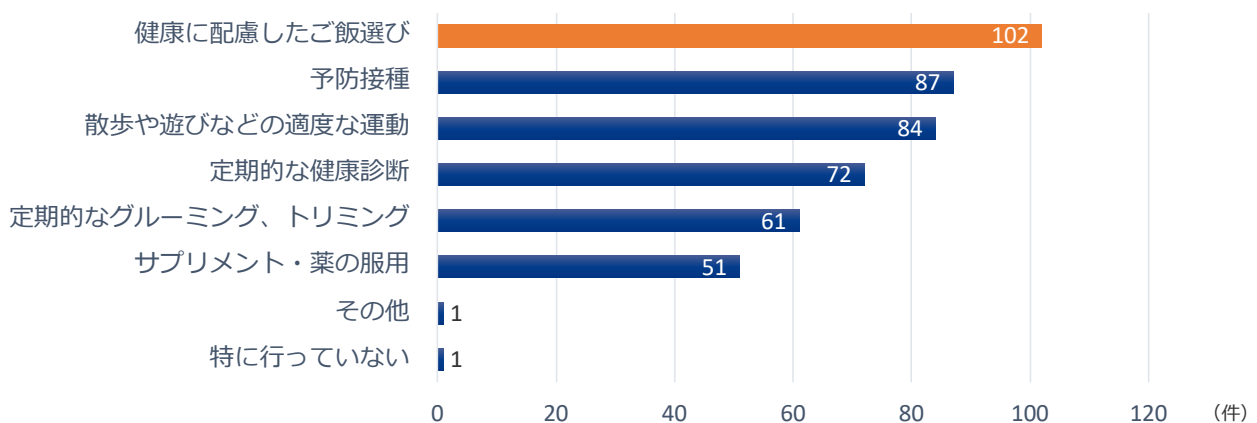
Q ペットが健康なのかどのような部分で判断しましたか？（複数回答）



「ペットが健康なのかどのような部分で判断しましたか？」の質問では「健康診断で異常がないこと」(81)、「よく食べること」(80)、「獣医師が健康と判断すること」(61)の回答が多く、動物病院での診断や、ペットの食欲の有無でペットが健康かどうかを判断する方が多くいました。また、「よく遊ぶこと」(57)、「よく眠ること」(56)、「ペットが幸せそうであること」(37)、「飼い主とコミュニケーションがとれていること」(36)と、ペットが過ごす様子から判断している方も多くいました。その他では、「お散歩を楽しむ」、「便の調子」、「便秘」などの回答があり、ペットの便の様子から健康判断する方もいました。

### 3、99%以上の飼育者がペットの健康について考え行動している。

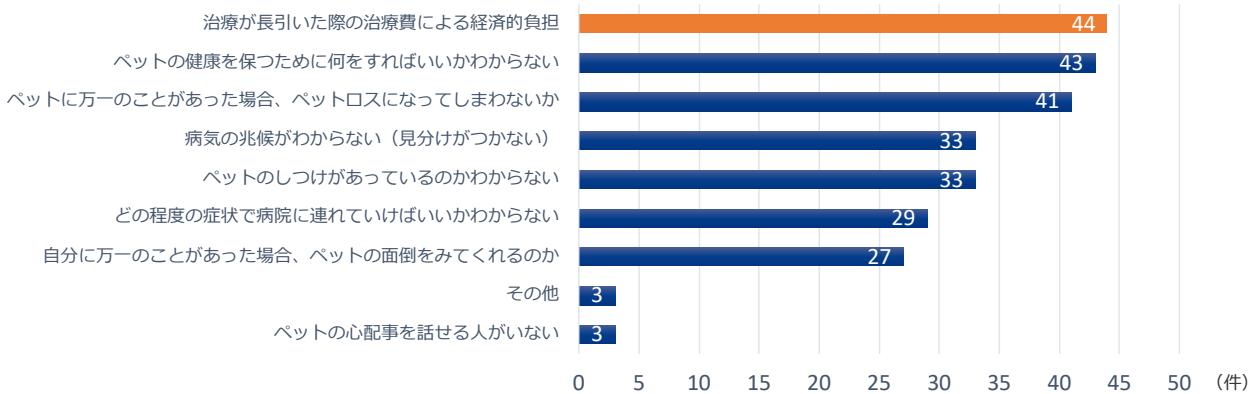
Q ペットの健康のために行っていることはありますか？（複数回答）



「ペットの健康のために行っていることはありますか？」の質問では、「健康に配慮したご飯選び」(102)の回答が多く、他にも「サプリメント・薬の服用」(51)と、多くの方がペットの食事がペットの健康に繋がると考えていることがわかります。「予防接種」(87)、「定期的な健康診断」(72)、「定期的なグルーミング、トリミング」(61)の回答では、動物病院やペットサロン、自宅でのケアを大切にしていることがわかります。「散歩や遊びなどの適度な運動」(84)とペットの運動に関しても気を配っている方も多くおり、ペットを飼育しているほとんどの方がペットの健康を考えていることがうかがえます。一方「特に行っていない」と回答した方はわずか1件でした。

#### 4、ペットの健康管理で一番の不安は「ペットの治療費用」。

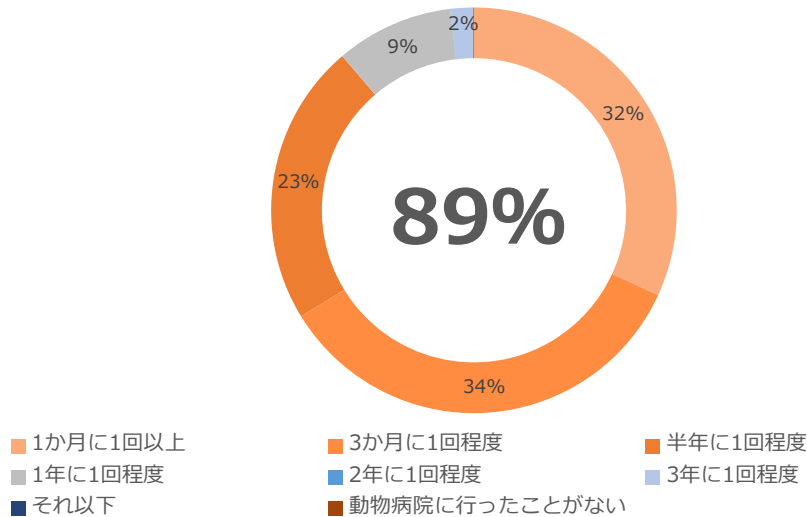
Q ペットの健康を管理していくうえで不安に思うこと、悩み事がありますか？（複数回答）



「ペットの健康を管理していくうえで不安に思うこと、悩み事がありますか？」の質問では「治療が長引いた際の治療費による経済的負担」（44）と、ペットの治療費用についての悩みが最も多い回答になりました。また、「ペットの健康を保つために何をすればいいかわからない」（43）、「ペットのしつけがあっているかわからない」（33）、「病気の兆候がわからない（見分けがつかない）」（33）、「どの程度の症状で病院に連れていけばいいかわからない」（29）、「ペットの心配事を話せる人がいない」（3）のように、ペットの健康やしつけに関する知識不足からくる不安を持つ方が多くいることがわかりました。「ペットに万一のことがあった場合、ペットロスになってしまわないか」（41）、「自分に万一のことがあった場合、ペットの面倒をみてくれるのか」（27）と、もしもの際を不安に思う方も多くいました。その他では、「なし」等と回答があり、ペットの健康管理に対し不安に思わない方もいました。

## 5、ペット飼育者の89%が半年に1回以上動物病院に通っている。

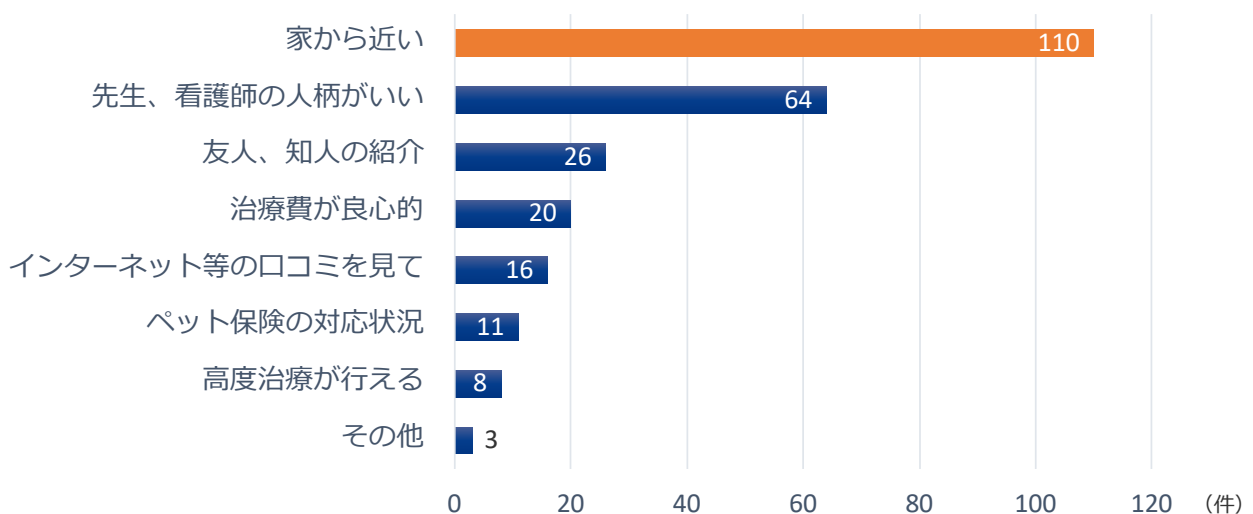
Q 現在どのくらいの頻度で動物病院に通っていますか？



「現在どのくらいの頻度で動物病院に通っていますか？」の質問では、「1か月に1回以上」(32%)、「3か月に1回程度」(34%)、「半年に1回程度」(23%)と、半年に1回以上動物病院に通う方の割合は全体の89%、1年に1回以上行く割合は全体の98%を占めました。「3年に1回程度」の回答が僅か2%で、「2年に1回程度」、「それ以下(3年に1回程度以下)」、「動物病院に行ったことがない」では、回答者0でした。今回のアンケートでは、ほとんどの方が1年に1回以上動物病院に通っている結果となりました。

## 6、動物病院は自宅からの通いやすさで選ぶ。

Q かかりつけの動物病院はどのような基準で選んでいますか？(複数回答)



「かかりつけの動物病院はどのような基準で選んでいますか？」の質問への回答で最も多いのは「家から近い」(110)でした。かかりつけの動物病院は、自宅からの通いやすさを重視する方が多いことがわかりました。「先生、看護師の人柄がいい」(64)と、動物病院のスタッフの人柄を重視する方も多くいました。「友人、知人の紹介」(26)、「インターネット等の口コミを見て」(16)と、クチコミを重視する回答も多く、「治療費が良心的」(20)、「ペット保険の対応状況」(11)の治療費用に関する回答もみられました。「高度治療が行える」(8)の回答は少数となりました。「その他」では、「年中無休」「信頼できる」等の回答がありました。

### ■ アンケート回答者属性

※本調査結果の百分率表示は小数点第2位で四捨五入を行なっているため、合計が100%にならない場合があります。また、複数選択可の設問で得られた回答は、選択肢の合計が100%を超える場合があります。

